



## <感染症特別対策室からのお願い>

### 【はじめに】

8月21日から8月27日までの新型コロナウイルス感染症の定点あたり患者報告数は26.73と、先週に引き続き高いレベルを維持しており、患者の増加に伴い、かかりつけ患者以外の対応ができない医療機関もでてきています。県民の皆さまには、一人ひとりができる感染対策を続けながら、受診のしかたに気を配っていただき、医療体制のひっ迫回避にご協力をお願いします。

### 【受診の流れ:右図】

#### ○症状がづらいとき、重症化リスクのある方

新型コロナウイルス感染症の診療を行う医療機関としてコロナ専用ポータルサイトで公開している「外来対応医療機関」を受診してください。

(外来対応医療機関 <https://www.pref.akita.lg.jp/pages/68105>)



#### ○基礎疾患のない若い方など、症状が軽い方、重症化リスクの低い方

症状が軽い方や、基礎疾患のない若い方等は、検査キットによる自己検査を行い、感染が確認された場合には、市販の解熱鎮痛薬などを活用しながら、できる限り自宅療養への協力をお願いします。

(検査キット取扱薬局 <https://www.pref.akita.lg.jp/pages/72530>)



#### ○受診先にお困りのとき

24時間対応可能な総合案内窓口を利用ください。情報が携帯電話で得られる自動音声案内やLINE相談も活用ください。

- ・総合案内窓口 8:00～17:00 電話:018-895-9176  
17:00～翌8:00 電話:018-866-7050
- ・自動音声案内 電話:0570-011-567
- ・LINE相談 <https://www.pref.akita.lg.jp/pages/68171>



### 【基本的な感染対策を】

5類感染症へ移行し、感染状況が落ち着いていた時期もあったことから、感染対策への意識が低くなっている可能性があります。換気や手洗い・手指消毒、医療機関や高齢者施設の訪問の際など、場面に応じたマスクの着用等、引き続き、基本的な感染対策に気をつけてください。

(基本的な感染対策 <https://www.pref.akita.lg.jp/pages/74809>)



### 【医療ひっ迫を避けるために】

重症化リスクのある人が確実に受診できる体制を維持するために、次の3つの事項をお願いします。

- ① 救急車・救急病院や119番の適正利用(軽症の場合、自宅療養を！)
- ② 症状がある場合、連絡してから受診
- ③ 医療機関に検査・治癒証明を求めない

## 新型コロナ患者受診の流れ (5月8日～9月末)

